



あさひ

第51号
2019年

新年号



129年間の歴史に 幕を閉じる豊岡小学校

詳しくはP8をご覧ください。



主なもくじ

年頭のごあいさつ・千葉県社会福祉大会	2
第13回健康福祉まつり	3
成東地区福祉教育推進連絡会「あいさつ運動」	4
ボランティア活動紹介	5
第13回山武市社会福祉大会	6.7

地域だより 成東地域・松尾地域	8
山武地域・蓮沼地域	9
第13回チャリティゴルフコンペ	
第7回チャリティグラウンドゴルフ大会	10
ころろ・さらさら ゴールドクラブ便り	
成東福祉作業所便り	11
インフォメーション	12





年頭のご挨拶

会長 小川 浩

新年明けましておめでとございます。

平成最後の正月を迎えるに当たり皆様にはさぞ感慨深いものがあるかと拝察いたします。

平素は、地域福祉発展向上のために多くの事業活動に對して、積極的なご協力とご支援を頂き、また、社会福祉協議会の健全な運営に對しご尽力を賜り、年初に際しまして感謝を申し上げると共に今年も又倍旧のご支援ご協力を頂きたくお願い申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念致しまして年頭のご挨拶と致します。

追伸 論語の一節に

老人に對しては安心を与えてこの世を樂に暮らせたい友人とは信じて交際を全うしたい

少年はこれを愛して慕われるように導きたいものだとあります。心して銘す可きと存じます。

受賞

おめでとうございます

(順不同・敬称略)

第68回千葉県社会福祉大会

(平成30年11月9日開催)

◆千葉県社会福祉協議会会長表彰◆

《民生委員・児童委員功勞》

奥秋 朝子 (山武地域)

《社会福祉施設・社会福祉協議会・

その他社会福祉団体等役職員功勞》

小川 浩 (山武市社会福祉協議会)

浮ヶ谷敏子 (特別養護老人ホーム北総長寿苑)

今井 隆利 (特別養護老人ホーム北総長寿苑)

和田 典子 (特別養護老人ホーム北総長寿苑)

秋葉 美和 (北総長寿苑居宅支援センター)

遠矢 公子 (北総長寿苑居宅支援センター)

西村美江子 (特別養護老人ホーム北総長寿苑)

高比良絹代 (デイサービスセンター北総長寿苑)

小川 圭子 (デイサービスセンター北総長寿苑)

白鳥 寛子 (障害者支援施設光洋苑)

鈴木 典子 (なんごうこども園)

鈴木 幸恵 (おおひらこども園)

若林美智代 (山武市社会福祉協議会)

◆千葉県社会福祉協議会会長感謝状◆

《社会福祉基金等寄付者》

三水鐵工株式会社 (松尾地域)

◆千葉県共同募金会会長感謝状◆

《共同募金優良地区・団体》

真行寺区 (成東地域)

東板中区 (山武地域)

蔵持区 (山武地域)

日向ニュータウン区 (山武地域)

南浜北区 (蓮沼地域)

借毛本郷七区 (松尾地域)



地域から始めよう健康と福祉のまちづくり

～第13回山武市健康福祉まつり～

昨年10月21日(日)「山武市役所庁舎前駐車場」において、「第13回山武市健康福祉まつり」が開催されました。

今年も多く的一般市民によるスタッフボランティアの参加、福祉関係団体の方々、地区社会福祉協議会福祉推進員の方々のご協力により、実行委員会方式で総務班、ステージ運営班、会場運営班の3班にわかれて準備をすすめて、手作りで行われたイベントです。

当日は、天候に恵まれ秋晴れの良い日で、来場者は約5000人を超える盛況さでした。

今年ステージは、庁舎玄関前を利用することで準備を進めていきましたが、補修のため安全確保ができないということで、急遽、設置場所を変えての組立て作業となりました。それでも手慣れたスタッフが臨機応変に対応いただき仕上がりました。

ステージ用に準備した手作りによる装飾品も現場で模様替えを考えて取付けられて、出演者にとっては晴れの舞台となったことと思います。毎年参加してくださる、楽器演奏、子どもたちのダンス、音楽に合わせて踊る健康体操、心落ち着く歌声、日本舞踊からフラダンス、などなどの出演があり、観客席の方々も笑いあり、感動ありのステージに一緒にひと時を過ごし笑顔でいっぱいでした。

企画ブースについても急遽配置換えを余儀なくされ、参加ボランティアグループ、地域の団体、当事者団体などの方々には戸惑いもあったかと思いますが、ご理解をいただき感謝いたします。また、活動紹介や季節の農産物販売、米のすくい取りなどユニークな企画、衣類にアクセサリ、手作り手芸品などの販売、焼き芋やラーメンの匂いに食欲をそそられ、温かい食事を堪能された方々も多かったと思います。

当日は、山武市キャラクターのサンムシくん、ムーちゃんも開会式に参加、ボーイスクウトの方々による「赤い羽根共同募金」活動も行われてたくさんの募金協力をいただきました。

昼休みには魔女やシンデレラが現れ、ラッキー賞などのイベントもあり、市民の皆さまにとってはいかがでしたでしょうか？。



福祉車両及び貸出物品購入積立金

今回積立金 95,500円(総積立金968,000円)

(企画ブース出展料83区画及びステージ参加料25団体)

その他、まつり当日の売上金の一部を寄付金としていただいております。
ご協力ありがとうございました。

「おはようございます」「いってらっしゃい」 朝、笑顔のひと時をご一緒ませんか！

成東地区福祉教育推進連絡会では、「ふれあいを通してつながるまちづくり」をスローガンに掲げ、平成23年よりJR成東駅前で「あいさつ運動」を始めました。今回で21回目の開催となり、多くの子供たちや地域の皆さんに参加をいただいています。

本年度も学期ごとに、通勤、通学の時間帯に合わせ、JR成東駅前、成東小学校正門前で実施しています。

これからも、学校と地域が連携して活動していきます。皆さんも参加してみませんか。



生活支援体制整備事業 ニュース 第7報

この活動によって「いちご手帳」と「こことからの健康づくりリーダーブック」を発刊しました！



「こことからの健康づくりリーダーブック」には、自らの健康づくりと高齢者を応援する支援者が活用できる運動やレクなどの情報をまとめて掲載しました。

「いちご手帳」には、高齢者にやさしい情報として、配達協力店や高齢者向けのサービスを行っているお店など耳寄りな情報を掲載しています。

☆2つの冊子は、高齢者福祉課窓口や社会福祉協議会窓口、地域の協力者を通じて配布予定です。

市内の状況は、年々高齢の方が増加しています。「この地域でどうしたら生き生きと暮らしていけるか？」は、みんなの課題です。
山武市では、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進める生活支援体制整備事業を推進し、協議と企画を行う「やさしいおもいでなまねあおう会」の活動が始まっています。参加者が地域の課題を検討する3つのチーム《通い・集い・交流の場と担い手検討チーム》、《暮らし情報提供の支援検討チーム》、《こことからの健康維持と健康づくり検討チーム》に分かれ活動しています。

高齢者が元気な地域に！
いきいきと暮らし続けるために！



☆地域で健康づくりを自主的に活動したい方大募集中です！
(編集発行・お問合わせ先) やさしいおもいでなまねあおう会事務局
山武市社会福祉協議会 0475-582-7102

ボランティア活動紹介

ボランティア連協で視察研修会

ボランティア連絡協議会

会長 香焼由和

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

早いもので、私たち山武市ボランティア連絡協議会も4市町村の合併により山武市の誕生とともに12年の月日をかけ地域による習慣や環境が異なるなか共に手を取り合い会員皆さんの力で、ここまで進んでまいりました。

市内ではボランティアを通じ、子供達の地域、お年寄りの地域、みんなの地域と考え活動している方々がたくさんいます。いわば楽しく安心して暮らせる地域づくりを願ってやまない方々が率先してまずは出来る事から行動しています。福祉・教育・子育て・スポーツ・災害・老後・・・関わらないところがありません。ボランティア活動はいたる所で必要ともされています。そんな多くの活動団体や個人個人をサポートするため、山武市ボランティア連絡協議会は活動しています。会員の活動の発表や研修会はもちろん、最近では「何でもかんでもお茶べり会」を通じ楽しかった事や良かった事、なかなか言えない悩みまで吸い上げ本会の活動に生かしています。

真っ只中で活躍の皆さんの情熱と行動力には、いつも頭が下がる思いです。私たち山武市ボランティア連絡協議会でも今後ますます皆さんとの交流を大切に、盛り上げて行きたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。



研修旅行にて
紙すき体験をしました



健康福祉まつりに出店し、
PR活動をしました

交通遺児援護基金

千葉県社会福祉協議会では、陸上交通事故等で父又は母（父又は母に代わる立場にある方を含む）を失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、見舞金等を支給しています。

【支給金の種類】

(1)見舞金 1世帯 100,000円

ただし、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々50,000円が加算されます。

(遺児となった日から1年以内)

(2)勉学奨励金

・小学校に入学する遺児 30,000円

・中学校に入学する遺児 30,000円

(3)奨励金

・中学校を卒業する遺児 60,000円

・高等学校を卒業する遺児 60,000円

【手続き】 対象と思われる方は、山武市社会福祉協議会までご連絡ください。

連絡先 0475-82-7102

第13回 山武市社会福祉大会

11月15日に成東文化会館を会場に、第13回山武市社会福祉大会が開催されました。

社会福祉関係者が一堂に集い、社会福祉の増進に寄与された方々への表彰をはじめ、「みんなで助け合い、地域で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに小中学生から募集した作文・標語・ポスターの発表を行いました。また、講演では、落語家の六華亭遊花さんが登壇。女流落語家がくりだす東北弁による落語に、会場は終始笑いの渦に包まれ、大盛況のうちに終了いたしました。

表彰・受賞された方々及び作品等をご紹介します。(順不同・敬称略)

山武市社会福祉協議会会長表彰者

佐々木万里子 (成東地域)
篠崎 修 (成東地域)

地区福祉推進員功労者

篠江 修 (成東地区)
藤田 好宏 (成東地区)
小倉 文彦 (大富地区)
渡辺 章 (南沼地区)
藤田ひろみ (鳴浜地区)
吉澤 義政 (鳴浜地区)
川島 隆 (鳴浜地区)
今関 博子 (鳴浜地区)
太田 肇 (鳴浜地区)

伊藤恵美子 (睦岡地区)
石井 マサ (蓮沼浜地区)
秋葉 松江 (蓮沼浜地区)
小川 昭 (松尾地区)
八角 武二 (松尾地区)
大藤 明雄 (松尾地区)
新元 一郎 (大平地区)

社会福祉施設・団体役員功労者

加藤 明美 (身体障害者福祉会役員)
遠峰 律子 (特別養護老人ホーム青松苑職員)
庄村 洋子 (特別養護老人ホーム青松苑職員)
金子 剛司 (特別養護老人ホーム青松苑職員)
高地 抄貴 (社会福祉協議会職員)

山武市社会福祉協議会会長感謝状贈呈者

会田トシエ (成東地域)
遠藤千枝子 (成東地域)
吉田幸次郎 (山武地域)
鈴木 基夫 (蓮沼地域)
中村 弘美 (松尾地域)

社会福祉協議会評議員退任者

石橋 能子 (成東地域)
伊藤 雅宣 (成東地域)

福祉輸送サービス事業協力会員退会者

小熊 正廣 (成東地域)
會田トシエ (成東地域)
小川 捷二 (蓮沼地域)
八角 武二 (松尾地域)

地区福祉推進員

百岡 弥生 (成東地区)
岩澤 賢身 (鳴浜地区)

今関 正道 (鳴浜地区)
齊藤 澄子 (松尾地区)
大藤 糸子 (松尾地区)

ボランティア団体・個人

ボランティアサークルどんぐり (成東地域)

・山武こども見守り隊(山武地域)
・大木 美一 (成東地域)
・江島 延江 (山武地域)
・加瀬裕美子 (成田市)

会員(会費)加入優良区・自治会

真行寺区 (成東地域)
井之内新緑の会(成東地域)
西浜区 (蓮沼地域)

山武市ゴールドクラブ連合会会長表彰者

下村 蔚 (辺田老人クラブ)
石橋 憲昭 (上町高友会)
石橋 能子 (白幡友愛会)
斉藤 昌司 (小柳ゴールドクラブ)
田口久美子 (日向台クラブ)
小泉富士夫 (シニア友の会)
木村 義久 (五和会)
小高 光子 (南浜ゴールドクラブ)

優良クラブ

東町ていしゃば・くらぶ(会長 野島暉通)
関之下寿会 (会長 今関清子)
横田親和会 (会長 渡邊知郎)
南八区ゴールドクラブ (会長 小高喜吉)

山武市ゴールドクラブ連合会会長感謝状贈呈者

遠藤 哲也 (諸木内むつみ会)
秋葉 昭子 (折戸・下之郷老人クラブ)



関 花楓(睦岡小6年)



町田 有菜(睦岡小4年)



福崎 愛実(睦岡小6年)



山田 菜緒(南郷小6年)



小峰 遥月(日向小 5年)



高知尾俐穂(大平小2年)



土屋姫七乃(蓮沼小6年)



秋葉 一輝(蓮沼小6年)



ポスターの部

(敬称略・順不同)

「地域ぐるみ福祉のまちづくり推進ポスター・標語・作文」受賞者

最優秀賞

優秀賞

◆ 標語の部

◆ 最優秀賞

笑い声 みんなを元気にする力



塩井 四葉 (成東東中1年)

お困りですか？ 笑顔でひと言 勇気を出して！



鈴木 隆介 (日向小4年)

◆ 優秀賞 繋ぐべき 未来をつくる 僕たちで

ポイ捨ては みんなの心をくさらせる

「つないだ手」ふやしていけば 未来まで

こまったら ゆうきをだして こえを出そう

困った時 助けてくれるよ 親切に

ほくにもできるよ だれかのために

やさしさを わすれないで ひろげよう

あたたかい心の にじかけよう

手と手と手 つないで広がる思いやり

成東東中3年 菅崎 楓真
成東東中3年 大木 健斗
成東小5年 新美 悠友
緑海小2年 齋藤 遥真
睦岡小5年 麻生 陽大
蓮沼小4年 秋葉 亜衣
松尾小6年 須藤 凌汰

◆ 作文の部

◆ 最優秀賞

声をかける 勇気



高宮 幸恵 (南郷小6年)

私が、千葉市の科学館に母と妹、三人で遊びに行ったときのことです。科学館の駐車場がこみ合っていたので、近くの駐車場に車を止め、母と妹と三人で少し歩くことにしました。母は少しでも早く科学館へと思ったのか道のえん石をまたいだところ、足をつくの失敗し、バランスを崩してしまいました。母は、足にけがをしたらしく、一人で立ち上がることができませんでした。私たちは母に肩をかし、歩き出しました。母の痛そうな様子と、この先どうしたらよいかわからず、パニックになっていると、通りがかりのお姉さんが

「この近くに、整形外科がありますよ。」と、言ってくれ、私たちは、ほっとした気分になり、安心したことを今でも、せん明に覚えています。そのお姉さんの行動を考えてみますと、目の前で知らない人がけがをしたとき、声をかけて助けるなんて、とても勇気のいることです。そして、そんなことが自然にできるなんて、すごいと思いました。声をかけられた私たちは、安心とうれしい気持ちでいっぱいでした。母もお姉さんに「どうも、ありがとうございます。」と感謝していました。

私は、知らない人にあいさつをすることはできません。しかし、困っている人を助けるために声をかけることは、正直勇気があるので今はできていません。そこで、あいさつと人に声をかけることの共通点を考えてみました。同じところは、人をよい気分させると、違うところは、あいさつは言葉が決まっているけど、困っている人への声かけは、困っている状態で、いろいろな言葉をかけなければならぬということです。

私は、今回のような母のように困っている人を見たら、何と声をかけたらよいかわから

ないということ、勇気が出せずに見て見ぬふりをしてしまうかもしれません。前に一度、勇気を出して「大丈夫ですか。荷物持ちましようか。」と声をかけたとき

「大丈夫ですよ。」と言われ、複雑な思いをしたことがあります。声をかけなかった方がよかったのか。しかし「大丈夫ですよ。」と言ってくれた人は、ニコッと笑っていたので、子どもである私に重たいものを持たせてはいけなそうと思いついたのかと、とても悩みました。

声かけをしても断られることも少なくない世の中ですが、私は、今回の経験から、困っている人を見たら、助けて、勇気を出したいと思えました。みんなが少しの勇気を出して助け合えたら、うれしい気持ちでいっぱいになると確信することができました。

◆ 最優秀賞

社会福祉について考えること



秋庭 萌音 (成東東中3年)

私は、ある日テレビで人の助けが必要な人たちの特集を観ました。そこには若いのに怪我をしてしまい働けなくなり、社会からの援助をしてもらっている人。地域のたき出しに参加しているホームレスの人たち。寝たきり生活になってしまった高齢者の方々などが紹介されていました。その人たちの助けにいたのは、介護福祉士さんや地域のボランティア団体の方々です。朝から夕方まで一緒にお話をしたり、一緒にご飯を食べたり、生活のお世話をしたりと休む暇なく働いていました。みなさん疲れているはずなのに、自分

のことよりお年寄りを優先に行動をしないで「すごいな」と率直に感じました。それについて、みなさん笑顔でお年寄りやと触れ合っていて、「なんで疲れているはずなのに笑顔でいられるんだろう。」「仕事の原動力とは何だろう。」と思いました。

そこで私は看護師をしている母に「人のお世話をする時に心がけていること」「仕事の

原動力とは何か」について聞いてみました。仕事の原動力は患者さんに何かしてあげた時に「ありがたう」の一言をもらった時で、患者さんのお世話をしている時に心がけていることは、自分が笑顔で接するには自分自身が元気じゃないとできないから、一番は体調管理かなということでした。この話を聞いて、人に何かしてもらった時に言う「ありがたう」の一言が人を元気づけ、大きな原動力になるんだ、ということに改めて、感じました。

そして、もう一つ思ったことがあります。それはもつとみんなが社会福祉について考えて積極的に動けば今よりもよりよい社会になるのではないかと、ということです。なぜなら、若い世代の人は私も含めて、社会福祉に対して知識も少なく、今の現状を知らないと思うからです。これから、どんな場面でも若い世代の人が先頭に立ち、リードをしていかなければいけないと思います。社会福祉に対しての理解を深めるために実際に介護施設などを訪ね、今の現状を知ることが大切だと思います。そのために身近な学校や地域で、

子どもの頃から社会に貢献できるような活動を計画し、体験させていくようにしたらよいと思います。そうすれば若い人も社会福祉について知ることがあります。自分からボランティアに参加するようになると思っています。

私自身、社会福祉やボランティアについてとても興味がありますが、地域のゴミ拾いくらいしか参加したことがありません。もつと機会を増やしてもらえたら、小さなことでも社会に貢献できるのと思っています。もし、自分がケガや病気になって社会からの援助が必要になった時は優しく接してもらいたいのです。ですから、自分がどうしてもらいたいかを考えて日々行動していきたいです。社会福祉について若い人も高齢者もみんなと助け合って、みんなが毎日、幸せな日々を送れる国にしていきたいと思っています。

◆ 優秀賞

トイレから学んだ福祉

みんなの幸せ

蓮沼小5年 川島 太志
松尾小6年 石橋 璃胡

ふれあい「小さな旅」

成東地域



毎年恒例のさわやか大富会「小さな旅」今年は二十六名で「小湊鯛の浦と誕生寺」へ出掛けました。誕生寺では、本堂の屋根が改修中でしたが、参拝したりお土産を見たりして自由に散策し、旅の思い出に全員で記念写真を撮りました。その後、船に乗船し、二十五分間の遊覧を楽しみました。魚が集まるビューポイントでは、餌付けをすると魚の大群ができヒラマサや鯛を見ることができました。



昼食は、新鮮な魚料理に舌鼓を打ち、隣同士の会話も弾みました。旅の終わりに直売所でお土産を買い岐路に着きました。小さな旅も回を重ねるたびに親睦が深まり、ふれあいの輪が広がっています。
大富地区社会福祉協議会
福祉推進員 浅野志津子

地域と共に、地域の良さを～調べよう・語りあおう「豊岡フェスタ」～

松尾地域



今年度末で、百二十九年間の歴史に幕を閉じる豊岡小学校。豊岡小学校では、今年度、子ども達に「地域の誇り」を感じ取り、未来に繋げていってもらうと、「We♡豊岡」をテーマに、生活科や総合的な学習の時間で、豊岡小の校庭や施設、豊岡地区の素晴らしいところを調べてきました。
十一月二十七日(火)には、「豊岡フェスタ」という発表会で、その成果を保護者や地域の皆さんに御披露しました。
一・二年生は校庭等で感じた自然の良さを、遊びや劇にした「豊岡小の四季」。
三年生は学区探検で調べた地



区の様子を紹介する「ジオラマ」で見る豊岡」。
四～六年生は、社会科や理科で調べたり、夏休み中や二期に地区の方々にインタビューしたりした「歴史」「伝統行事」「農作物」「生き物」について発表しました。
当日は、保護者や地域の方々、多くの方に来ていただき、展示物の説明や、発表への質問等を通して、交流を深めることができました。
学校は閉校しますが、子ども達が地域の一員としての自覚と誇りを持ち、地域との繋がりを忘れずに成長して欲しいと思います。

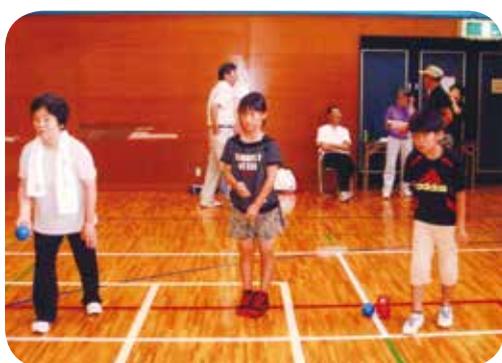
(豊岡小校長 丸尾 剛彦)

山武地域

ポッチャ大会



日向東地区、西地区社会福祉協議会世代間交流部は、昨年、今年とポッチャ大会を開催しました。ポッチャは、パラリンピックの種目です。ルールは簡単ですし、軽スポーツなので小学生からお年寄りまで参加出来るゲームです。ポッチャを簡単に説明しますと、青ボール(玉)チームと赤ボール(玉)チーム各三人ずつに分かれます。例えば、先行の青チームの代表がコート内にとる白いボールを投げます。的に近い色のチームが勝ちとなります。作戦として、赤チームが投げづらい位置を選びます。的に青チームのボールがびったり付いても、赤チームに弾かれる事もありますの



でハラハラドキドキ、一球一球(一投一投)に歓喜の声、落胆の声が入り交りゲームを重ねて行く内、応援の声にも力が入ります。今年初めて参加されたご夫婦に「楽しかったので又来年も参加します。」と言つて頂きました。その際に「お知り合いの方々にポッチャの楽しさをお話して、この大会にお誘い下さい。」と一言お願いしました。来年は参加者がもっと多くなる様に、「募集の呼びかけの内容を工夫しましょう。」と話し合いました。そして、ポッチャの楽しさを広げ、増々地域活動に役立てていきたいと思えます。日向東地区社会福祉協議会
福祉推進委員 向後裕代

蓮沼地域

和気あいあいの食事会



日に日に秋も深まってまいりました。去る10月24日区民館において福祉推進員とのふれあい行事を行いました。これは中下地区のお年寄りの皆さんがいつでも元気で楽しい生活が送れるよう企画したもので当日20名の参加により食事をしながらにぎやかにおしゃべりし楽しいひとときを過ごしました。しばらく休憩した後、カラオケや輪投げにも挑戦し皆元気いっぱいゲームも白熱し「えい!」とばかり狙いを定めて夢中になつてもっとやりたい表情の方がいっぱいでした。



かるやかに体を動かしても喜ばれました。この機会を大切に皆さんが元気で幸せに過ごしていただけてすようこれからもお手伝いしていけたらと思います。

蓮沼浜地区社会福祉協議会
福祉推進員 秋葉松江



第13回チャリティゴルフコンペの開催

10月25日(木)山田ゴルフ倶楽部を会場にチャリティゴルフコンペを開催しました。

当日は晴天に恵まれ、絶好のゴルフ日和となり、チャリティーホールでは多くの皆様にご寄付をいただきました。来年も開催する予定ですので市民の皆さんのご参加をお待ちしております。

●大会報告

参加者 117名(昨年度80名)
チャリティー金額 131,291円(昨年度94,591円)

●順位(敬称略)

優勝 信太 堅治 準優勝 小手 一夫
第3位 綿貫 雅夫
女性の部 優勝 緋荘まさ子

●協賛企業(順不同、敬称略)

伊藤製粉製麺株式会社
梅一輪酒造株式会社
大高醤油株式会社
合資会社寒菊銘醸
九十九里地酒舞桜守屋酒造
有限会社津留八
二木ゴルフ東金店
株式会社八起産業
花の友株式会社
山田ゴルフ倶楽部



第7回チャリティグラウンドゴルフ大会

10月11日(木)成東総合運動公園にて第7回チャリティグラウンドゴルフ大会を開催しました。大会の目的である健康・親睦・社会奉仕にご賛同いただいた191名の皆さんに参加いただきました。

最高齢94歳のプレーヤーも元気に32ホールのラウンドをまわり楽しい1日となりました。

●大会報告

参加者 191名(昨年度179名)
チャリティー金額 41,195円
(昨年度37,982円)

●順位(敬称略)

優勝 木村 義久
(松尾)
準優勝 斉藤 武義
(成東)
第3位 小泉 進彦
(蓮沼)



やさしい寄付からつながったあたたかい心のお話

まつお地域の遠藤様より、「お店を閉め未使用のものがあるので何か使ってもらえませんか?」と家業の呉服店にあったものをたくさんご寄付いただきました。沢山の反物や未使用の布生地、和服や衣類、小物などもつないないものばかりでした。そこで、バザーなどで販売するだけでなく福祉作業所製作品の材料に利用したり、ボランティア活動に利用させていただくことにしました。後日、ありがたい寄付をおすそ分けしたボランティアさんが遠藤さんにお礼をと、いただいた生地を使い服を作ってくださいました。お顔あわせでお互いにつこり。あたたかい心のつながりができました。



♡ 善意をありがとう ♡ (社会福祉協議会へのご寄付)

～平成30年9月20日から平成30年12月16日までの受付分～ (順不同・敬称略)



◆お金のご寄付(含む1円玉募金)◆

山武市芸術文化協会カラオケ部会 代表 鈴木 愛伯 30,000円
第7回チャリティグラウンドゴルフ大会実行委員会 41,915円
第13回チャリティゴルフコンペ実行委員会 131,291円
千葉土建蓮沼分会 5,000円
かぞく亭 5,000円
山武市生活就労相談室 19,000円
手作りグループKAI 5,000円
シルバー人材 2,000円
山武市農業委員会 10,000円
毛糸玉の会 6,000円

吉田 幸次郎 50,000円
故 並木 可彌 1,360円
匿名 5,000円

◆物品のご寄付◆

木内 國司 アルミ缶プルトップ
遠藤 淑江 反物、生地、タオル他
農事組合法人 さんぶ野菜ネットワーク 野菜、食料品等240kg
デリシャス21 アルミ缶他
山武市立成東小学校 アルミ缶プルトップ
匿名 生活用品、食料
匿名 冷蔵庫、洗濯機他

こころ・きらきら ゴールドクラブ便り

ゴールドクラブ連合会、 親睦旅行

10月30日(火)ゴールドクラブ連合会は大形バスを2台借り、総勢74名で東京へ親睦旅行に行つてまいりました。

まず向かった先は昭和天皇記念館。建物内には縁を愛された昭和天皇のゆかりの書類が数多く展示されており、まるでタイムスリップしたかのように昭和の時代を顧みることができました。

続いては深大寺名物「深大寺そば」の昼食です。まだかまだかと会員の皆さんが料理を待っている中、深大寺そばがテーブルに並んだ途端に夢



中になってそばを食べ始め、あっという間に料理がなくなつてしまいました。

お昼を食べた後は都内随一のバラ園、神代植物園にて秋バラ鑑賞をしました。園内には色鮮やかなバラが咲き誇っており、このバラたちを眺めていると、とても心が安らぎ、優雅なひと時を過ごすことができました。

地元に戻つてきた後は皆さん笑顔でバスを降りていく様子がみられ、今年の親睦旅行も盛會に終了することができました。

一日お疲れさまでした。



こんにちは!! 成東福祉作業所です!!



成東福祉作業所では、現在、10名の方が毎日がんばって活動しています。

業者さんから請けている作業、紙バンドを使ったクラフト製品やオリジナル缶バッジなどの工芸品を製作する作業、「ボカシ」の製造・販売など、多種多様な作業訓練を実施しています。

蓮沼のサマーカーニバルや健康福祉まつり、産業祭などに出店し、販売活動も行っています。

ぜひ、作業所の製品をお手にとってご覧ください!!

成東福祉作業所 スタッフ一同



※作業所の工芸品・商品にご興味がありましたら、下記までお問合せください。

TEL 0475-82-7639



紙バンド製品

様々な大きさ、種類のカゴや多様な小物があります。ご要望にそつた製作も可能な限り行っています。

オリジナル缶バッジ

山武市マスコットキャラクター「SUNムシくん」缶バッジ

※ご要望に応じてオリジナル缶バッジを製作販売しています。



EMボカシ

園芸や農業のアイテムとして、幅広い方に、ご愛用頂いています。

山武市シルバー人材センター 『新春芸能大会』 開催のお知らせ

シルバー会員の新たな一面を市民の皆様にご披露します。
多くの方のご来場をお待ちしております。
会場準備の都合上、お申し込みの上で観覧ください。

日時：平成31年1月19日（土）
午前10時から午後2時頃まで（受付9時半）

場所：さんぶの森文化ホール
山武市埴谷 1904-5 ☎0475-80-9700

内容：会員による“歌・日舞・バンド演奏”等
最後には、お楽しみ抽選会もあります



元気な高齢者で、まだまだ活躍したいとお考えの方！ 約400名の会員がお仲間を待っています。
私たちと一緒に働きませんか？ お仕事だけではなく、このような楽しい催しもたくさんあります。
シルバー人材センターの事を知りたい・会員になるには？などお気軽にお問合せ下さい。

申込み・問合せ 公益社団法人山武市シルバー人材センター ☎0479-86-6616



心配ごと相談所開設日程

一般相談 「心の中の心配ごと」何でも相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約は必要ありません。受付は午後4時までです。）

場所	第1火曜日	第2火曜日	第3火曜日	第4火曜日
実施月	山武会場	成東会場	松尾会場 山武会場	蓮沼会場
1月	休み	8日	15日	22日
2月	5日	12日	19日	26日
3月	5日	12日	19日	26日

開設場所

成東会場：成東老人福祉センター（白幡1627）
山武会場：山武福祉センター（埴谷1868-14）

法律相談 法律的な悩みは、こちらで相談してください。

●開設時間／午後1時30分～午後4時30分
（予約が必要です。相談は1回20分までです。）

場所	第1水曜日	第2水曜日	第3水曜日	第4水曜日
実施月	蓮沼会場	山武会場	成東会場	松尾会場
1月	休み	9日	16日	23日
2月	6日	13日	20日	27日
3月	6日	13日	20日	27日

松尾会場：松尾IT保健福祉センター（松尾町五反田3012）
蓮沼会場：蓮沼出張所（蓮沼ハ233）

予約・問合せ先 **山武市社会福祉協議会 ☎0475(82)7102**

あとかき

寒さもこれからが本番。外に出るのが億劫になってきますが、身近なところで冬だからこそその楽しみを見つけてみませんか。

バードウォッチングは木々の葉が落ちた冬が鳥を探すのによいそうですが、葉を落とした木々にも目を向けてみましょう。葉柄がついていた跡の写真で構成された「ふゆめがっしょうだん」という絵本をみると、跡がいろいろな動物の顔に見えるのです。

「ほんとうかな？」と拡大鏡を持って庭の木々、散歩道や公園などの葉を落とした木々をみにいくのも、少しだけワクワク感があじわえるかもしれません。

見馴れたものでもちょっと視点を変えると、今まで気づかなかったものが見えてくるのではないのでしょうか。この冬、ちっちゃな冒険にチャレンジしてみるのも元気の素だと思います。

広報委員 金子 良子

